

同友会三つの目的

「よい会社、よい経営者、よい経営環境をめざす」

①同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

おきなわ同友会しんぶん

ニライ みらい

2015年(平成27年) 1月号
No. 322

発行：沖縄県中小企業家同友会
編集：広報委員会

〒901-0152
沖縄県那覇市字小椋1831番地1 沖縄県産業支援センター603号
☎098-859-6205(代) FAX.098-859-6208
http://www.okinawa.doyu.jp
E-mail:doyu@okinawa.doyu.jp

謹賀新年



那覇クルーズ船ターミナルビルと入港した大型客船
(写真提供：那覇港管理組合)

2014年4月に運用を開始したクルーズ船ターミナルビル。国内外への新たな海の玄関口として、観光業などに大きな影響を与えることが期待されます。

新沖縄「創生」の年に

地域活性化の主体者は中小企業



稲嶺有晃 代表理事



小渡 玠 代表理事

新年明けましておめでと
うございます。

戦後七十年という節目の
年を迎えました。未来の子
どもたちに、平和で豊か沖
縄を残すため、新沖縄創生
のスタートの年にしたいと
思います。

昨年の沖縄経済は、かつ
てないほどの拡大基調で推
移しました。個人消費、建
設関連、観光など順調でし
た。人口、世帯数の増加、
二十一世紀ビジョンや一括
交付金の実施により民間、
公共工事の増加、雇用、所
得環境の改善が進みまし
た。また、円安効果により
国内、国外からの観光入域
客も増加しました。

このような中、沖縄の会
員数は期首より漸減傾向が
続きましたが、仲間づくり
への真剣な思いが実を結び、
年末に過去最高会勢を達成
することができました。心
より感謝申し上げます。

また、外形標準課税適用
拡大など中小企業への課税
強化の動きに対し、他の中
小企業団体とともに署名活
動など反対運動に取り組み
ました。

さらに、沖縄県への「政
策要望・提言」の提出も
十二月から六月へ繰り上げ
し、予算編成へ反映できる
ように、行政との連携が進
みました。中小企業憲章と
中小企業振興基本条例を推
進する取り組みも、国を含
めた行政や議員、中小企業
団体、金融機関、教育現場
などとの協力・連携が広が
りました。市町村での「振
興条例」の制定は昨年まで
五市で今年の予定を含める
と、六市一町となります。

政府は、「地方創生」を
キーワードに地域活性化を
重点課題に掲げています。
その主体者が、私たち中小
企業家です。

沖縄県中小企業家同友会
は、地域や国民と共に歩む
ことを理念に掲げ、自社の
存在意義を改めて問い直
し、小さくても地域になく
てはならない会社を目指し
ています。

そのために、まずは経営
者の経営責任を明確にする
こと、次に、社員の創意や
自主性が十分に発揮できる
社風と理念を確立し、労使
が共に育ちあい、高まりあい
の意欲に燃え、活力に満ち
た豊かな人間集団を築き上
げることに取り組んでいます。
「社員はもともと信頼で
きるパートナー」と考える高
い次元の経営が私たちの目
指す「人間尊重」の経営です。
私たちが、同友会活動と
企業経営を車の両輪とし
て、「人を生かす」企業づ
くりを進めていくことは、
地域活性化の一步となりま
す。そして、人間尊重経営
を実践する企業が増えてい
くことは、新沖縄創生へと
つながっていきます。沖縄
の未来は私たちが創るとい
う気概を持って歩んでいき
ましょう。

会員の皆様にとって一段
と輝かしい充実した一年と
なりますように。

二〇一五年 新年のご挨拶



す。金融機関にとって大切なことは、企業のいろんな事業に関心、興味を持つことです。当然、財務データは大事ですが、事業内容や経営方針、技術、人等に金融機関の方もより興味を持つことが重要です。企業サイドも金融機関サイドも互いに勉強し、お互い知り合うことができれば、よいコミュニケーションが生まれ、新しい事業展開についての話もより円滑にできるようなになると思います。私も企業の現場を良く見せて頂いています。製造業では工場や倉庫をみますし、農業関係では農場でも豚舎でも牛舎でもよく回っています。たとえば機械が置いてあれば、「このメーカーの機械を使っているんですね」とか「最近このメーカーの機械が新しい」といった会話をよくするのですが、企業の方も、「日銀の支店長さんはずちの業界や技術に関心を持っていらっしゃる」ということでより詳しい話をしてくれます。金融機関と企業の有意義な会話は、金融機関が企業についても、「いい企業になってほしい」という情熱がないと難しいと思います。こうした関係が深化すれば、企業の資金需要に適切に対応できるという点で金融機関サイドの仕事のやりがいとなりますし、企業にとっても事業の成長に繋がりますから、そういう関係をしっかりとつくるのが非常に重要です。



吉田勝正氏

銀行が企業支援体制を整備し、真摯なコンサルティングに取組むように促されている。その実効性を高めるためには目利きのレベルアップが不可欠である。そのため机上での財務分析だけでなく、積極的に企業訪問することが肝要です。現場訪問したら従業員の活気ある挨拶や執務室の整理整頓状況でも経営内容が推察できる。また、在庫品の陳列状態は目立たない部分になるが経営姿勢の要素になる。職員の営業意識はどうなっているかなど細やかさをみているかと経営が見えないはず。特に、担保などは現場に行かないと正当な資産価値が判明しない。机上での事務処理一辺倒は事実誤認が生じ危険です。目利き能力を高め、企業の支援に対して真剣さが銀行に問われており、現場を見て信頼関係を構築することです。企業が困った時にコンサルティングが機能していることが最重要です。しかし、銀行員はまだまだサラリーマン的な腰の引けたところがありはしないかと危惧しています。この様なことを反省し、強い信念で企業を支援しなければ社会貢献も出来ない。常に企業の相談相手になつて、一緒に汗をかかなくてはなりません。

経営環境の改善に 取り組み

小渡 企業もしっかりと勉強するし、金融機関も業界への理解を深め、そのなかで現場も見てもらいながら企業の相談相手になれる関係をしっかりとつくりたい。いい関係だと思えます。実際に経営する中では、金融に閉じてはいけません。銀行との信頼関係を築き、いざというときにしっかり借り入れができるかというような関係をいかにつくるか。今回の個人保証のガイドラインに関してもしっかりとした月次決算していきながら金融機関と相談しあえるような人間関係をどうつくるか。経営者と支店長、担当者もつとつと近くなり相談や支援をいただければ企業も成長していけると思えます。そのため私たちは各金融機関と定期的に懇談会を開いて、各銀行さんがどういう方針なのか毎年お話しさせていただいてます。私たちがアンケートに基づいて経営者の直面している金融の実情を話しています。この数年間、懇談会を行う中で、銀行さんや信用保証協会さんとも改善できることは進めていくという関係ができています。

松野 金融機関にとって、企業のリスク管理をどうするかという点は当然重要だと思います。この点は、金融機関が企業についてより深く把握できていけば、企業の次の新しいチャレンジの際でも適切なサポート策の提案ができると思えます。金融機関の方は現状だけ考えれば及び腰になってしまいかもしれませんが、コミュニケーションを密にしながら信頼関係をより強固なものとし、前向きに対応しなければ、取引先企業の成長を阻害することにもなりかねません。このためにも、企業とはぜひよい関係を築いていただきたいと思えます。

経営者保証ガイドライン ハードルが高い

吉田 経営者保証ガイドラインの件について話したい。経営者保証をやめることは事業価値に融資するより積極的な融資スタンスをとることです。融資はもとよりリスクをとる商品です。企業価値に融資することは当たり前です。ところがこのガイドライン内容

人材育成が今年の大きな課題

沖繩は 他地域に比べて弱い
松野 今年には、企業規模に関係なく人材育成が最大のキーワードになってくると思います。沖繩県内の企業の人材育成に対する取り組みは、他地域に比べて少し弱い気がします。今年沖繩経済は、全体として良い需要が見込まれており、こうした点を眺めて大手の小売業やホテルが今後沖繩のマーケットに進出してきます。こうした中、かなり大規模の企業が進出し、多数の従業員を雇いつつ、大幅な賃上げを行う動きが既に見られます。日本はデフレ脱却に向けて、安定的な賃上げ実現に向けて政府が

を見ていると中小企業にとつてすごくハードルが高い。その理由は資産、経理等が、法人と個人がしっかりと分離しているということ。それが絶対条件ですから、それをクリアできるかといえれば、多くの中小企業が厳しいと思う。クリアするためには、早いうちに足腰を強靱にするための事前の対策が必要です。保証人不要な経営体質にし、PL・BSを健全にしなければ、いつまでもたつても経営者の保証人免除はできない。意識改革を行い、自社の財務の中心をしっかりと把握して、それによってガイドラインをクリアできるようにマンツーマンで教育するなど、最終的には個別研修の強化が必要だと思います。その様な対策をしっかりとやってほしいと思えます。

の質を上げて、対価としての収入を増やすための努力が必要だと思います。ただ、これだけでは不十分です。こうした取り組みを通じて賃金を払えるようにしながら、人材育成を強化して戦力となる人づくりにも取り組み、良いサイクルに乗せていかないと、経営自体が厳しくなると思えます。

二〇一五年は「根本的なところから人材育成に取り組まないと、企業の存続にかかわる」という意識で対応する必要があると思えます。マラソンに例えれば、沖繩経済は状況が良いので、中小企業も含めグループみんなで先頭を走っているのですが、突然海外からの招待選手がペースを上げて飛び出してくるというのが今年予想されることです。その時に慌ててついていこうとすると、途中でペースを乱し、ゴールできずにリタイアとなってしまうと思います。トップじゃなくても、自分ペースをきちんと守ってついて行った人は、上位入賞できる。自分がペースを崩してしまわないために、どういった経営をしていくのかというのを考えていく必要があります。

小渡 同友会活動で、私たちは会員増強をしているが、会員募集の中で効果があるのは、経営の勉強ができますよと誘うこと。その一番は経営指針作成講座です。自社の経営理念・方針・計画、そういうものが分からなくたって起業したが、なかなか継続できない。そういう方にはまず経営指針作成講座を受講して、自社の経営理念を作ってもらおう。そこが同友会に入会する目的になってきている。若い経営者が同友会に入つてしっかりとそのことを学ぶという形ができてきたのかなと思えます。いずれにしてもまず経営者がしっかりと学ぶことが大切だと思います。今年度に関しては人材育成、やっぱり差別化は一番人の安定雇用でもあるし、我々では同友会の共同求人活動の中で毎年新卒採用してきていますから、比較的安定している。こうした新卒で入ってきた社員が五年、一〇年、二〇年と定着してくると会社も発展してきています。具体的に社員と共に考えていかないとなかなか社長だけが考えても社員が動いていけない状況になります。ですから同友会としては社長が学ぶだけでなく、社員も共に学ぶ。お互いが協力していきながら会社を発展させていく。今年はこの辺をさらに強化して、同友会で経営をしっかりと学ぶ、社員と共に学ぶという活動に力を入れていきたいと思えます。

同友会も企業集団として 一致団結の好機
吉田 人材育成はどうしても現場からたたき上げる実践というのが一番大事だと思えます。それと一つは中小企業憲章です。これは早期に国会決議を得ることが必要です。小規模企業振興基本法も制定されているので、これをベースにした中小企業を積極的に育成する施策が充実したことになります。後はその施策をどのようにフル活用するかが経営上の喫緊の重要な課題となりま。課題の認識と解決方法が網羅されているので、これについてもかなりサポートしてくれるのではと期待しています。これがマーケットとして東南アジアの二十億人以上の市場が開拓され、同友会も企業集団として一致団結される好機としてとらえ、今から調査研究を始動する部署創設を考慮したらいかがかと思えます。



小渡 玠 氏

支部長 二〇一五年 新年のあいさつ

「共に育つ」を実践しています



北支部長 金城 毅

あけましておめでとうございませう。

北部支部は昨年、例会や「やんばるじんぶん塾」などを開催し、共に育つを実践してきました。また六次

積極的に経営環境づくりに取り組みましよう



中部支部長 太田 一

新年あけましておめでとうございます。同友会三つの目的の一つに「良い経営環境を作ろう」があります。未だ昨年から続く消費税の影響による景気の低迷も払

「継続は力なり」、年輪



専門委員長 二〇一五年 新年のあいさつ

過去最高会勢を達成することができました



組織委員長 真栄田 一郎

り活動に心より感謝申し上げます。今年度目標は、一、一五〇社です。目標達成まで、一〇〇社を切る事ができました。皆様のさらなるご協力をよろしく申し上げます。

紙面を活気づけ、会員増強を支援

しっかりと学んでいく活動のために



総務委員長 下田 美智代

「仲間づくりは幸せづくり」中小企業の発展は同友会活動から。昨年十二月の理事会の承認を頂き、会勢一、〇五五社を数えることができました。これは沖縄同友会の過去最高の会勢です。会員の皆様の仲間づく



広報委員長 青山 喜佐子

「二ライみらい」のご愛

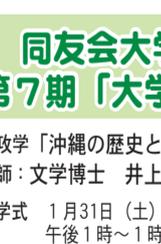
新年も、会員のわくわく事業や各支部のチャレンジ取組、地域貢献への力量発揮で、紙面を活気づけます。「同友会に入会しないと損するぞ」。そんな広報をめざして、会員増強を支援



例会委員長 喜納 朝勝

よい経営者をめざすための学びの場を

同友会理念のひとつに三つの目的、「よい会社、よい経営者、よい経営環境をつくる」があります。その中のよい会社、よい経営者をめざすための学びの場である「例会」を今年も丁寧に、そ



政策委員長 赤嶺 剛

ハイサイ！グスーヨウチュウガナピラ!! 県政策委員長の赤嶺剛ヤイビンユタシク、ユタシクウネゲーサピラ！私た

ち同友会の理念に、「同友会の三つの目的」がありま

「例会」を今年も丁寧に、そ



那覇支部長 中家 輝勝

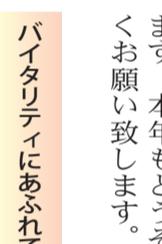
環境はますます厳しさを増しています。同友会として積極的に経営環境づくりに取り組みましよう。そのために勉強会等でしっかりと理解しましよ。そして会社の発展と会社にかかわる人たちが健康で過ごせるように良

南部支部では「知り合い・学びあい・援け合い」で良い会社・良い地域づくりをめざします」をスローガンに、三年目となる設立記念月の

「継続は力なり」、年輪

あけましておめでとうございます。八重山支部では、「就職ガイダンス」なども開催してあります。今年もどうぞよろしく申し上げます。

あけましておめでとうございます。経営委員会では二〇一四年、経営指針作成講座を二期開催し、多くの会員が受講いたしました。経営指針とは「経営理念」「経営方針」「経営計画」の三つを総称してあります。経営指針を作成し、より強靱な企業になるよう、一緒に学んでいきましょう。よろしく申し上げます。



南部支部長 石原 地江

が育つ良い環境づくりと顔の見える組織作りをこれからも続けていき、同友会の理念を核に、役員、会員の皆様と楽しく共に学び、共に成長していきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

例会を中心に最高の学びの場をつくりま

の例会に取り組んでおります。特に例会では、経営者自身が、これまでがむしろに頑張ってきたことを一つ一つ整理してお話いただくことで、最高の学びの場となっております。新たな年をむかえ、ますます活

あけましておめでとうございます。八重山支部では、「就職ガイダンス」なども開催してあります。今年もどうぞよろしく申し上げます。

あてにされる同友会と同友会型企業をつくり、石垣市でも中小企業振興基本条例の制定をめざし、沖縄の産



宮古支部長 宮川 淳一

あけましておめでとうございませう。

昨年、宮古支部は各委員会・部会、県内外の各支部の皆様との交流が盛んに行われ、良い刺激を受けて同

友会の素晴らしさを再確認しました。活動を通して嬉しかったことは、宮古支部会員の創意工夫や自主性が充分に発揮できる支部風土が引き継がれていることを実感させていただきました。今年も私たちは、社会的使命感に燃えて事業を遂行し、労使が共に学び、共に育ち、共に働き、共に高め合う、活力に満ちた豊かな人間集団を目指します。会員の皆様にとって、ズ

から祈念いたします。

同友会大学 第7期「大学院」

専攻学「沖縄の歴史と文化」
講師：文学博士 井上秀雄氏

入学式 1月31日（土）
午後1時～1時30分

第1講 1月31日（土）
午後1時30分～4時
「沖縄の歴史と県民性」

第2講 2月7日（土）
午後1時30分～4時
「沖縄の伝統芸能について（前）」

第3講 2月21日（土）
午後1時30分～4時
「沖縄の伝統芸能について（後）」

第4講 2月28日（土）
午後1時30分～4時
「沖縄の信仰と家の継承について」

第5講 3月7日（土）
午後1時30分～4時
検討中

受講料 20,000円
受講資格 同友会大学卒業生と同友会会員

新年あけましておめでとうございます。昨年十一月には、第二期同友会大学が卒業式を無事に終えることができました。また、第七期同友会大学院が開講いたします。これからも、指導力、共育力、人間力を高め、自分自身の自分自身の器を大きくして



同友会大学運営委員長
上江洲 仁吉

指導力、共育力、人間力を高める

社員教育委員会では、毎年「社長社員共育塾」と「新人フォロワーアップ研修会」を行い、共に育つ人材育成を積極的に取り組んでおります。四月には、合同入社式&新入社員研修会がございましたので、ぜひご参加ください。



社員教育委員長
森山 賢

共に育つ人材育成を目指して

あけましておめでとうございます。本年も共同求人運動を推進し、会員の皆様の企業体質の強化を支援させていただきます。



共同求人委員長
川畑 順義

企業体質の強化を支援

フォトで見る12月の活動



共同求人参加企業総括会議



盛り上がった中部支部忘年会

今年の11月に開催される全国共同求人交流会の実行委員委嘱状交付式



経営指針体験報告を行なう高江州苗美氏(左)、宮城勇氏(右) - 経営指針ミニ学習会 -



「Microsoft Azure」について学びました - IT学習会 -



大勢の新会員を迎えました - 新会員オリエンテーション -



「設立月おめでとうございます!!」 - 那覇支部西地区設立月訪問 -



那覇支部忘年会では、大名刺交換会を行い交流を深めました



南部支部例会の報告者 諸見里元氏



同友会活動についての想いをそれぞれ語りました - 那覇支部忘年会(パネルディスカッション) -



会員さんからたくさんの商品をご提供いただき盛り上がりました - 浦西支部忘年会 -

さて、今年は十一月二十七日・二十八日に全国共同求人交流会が当県において開催されます。採用と教育について全国の共同求人活動参加企業の知恵の交換が行われます。沖縄同友会としてこの機会を経営研究会とタイアップさせ会員の学びの場として活用いたします。多くの会員のご参加をお願い申し上げます。



障害者委員長
一瀬 宗也

「人を生かす理念」のもと

いくことを同友会大学は目指していきます。

あの頃の同友会 No.1

大城 辰彦 (沖縄同友会専務理事)

草創期を築いた経営者群像①



創立総会の様子

連載にあたって 沖縄同友会も創立から27年が経過し、会勢も60名から1050名を擁する経済団体に発展。このように成長・発展できたのは、同友会で学び実践された経営者=役員(リーダー)が地域・業界においてもリーダー的役割を果たしてきたことが大きいと思う。この27年は一直線で伸びてきたのではなく、情勢に左右されながら山あり谷ありの下で同友会理念を愚直に実践してきたから1,000超の会勢を擁する経済団体になれたと信じている。新しい会員が増える中で、沖縄同友会がどのような活動・運動を進めてきたのか、そしてそれを支えてきた経営者を知ることは、今後の同友会運動において重要になっている。創立から関わってきた一人として、その時々々の会員・役員=経営者群像を紹介しながら、沖縄同友会の歩みを数回にわたって振り返る。

沖縄県中小企業家同友会の創立は1987年10月3日。60名の中小企業経営者が「たげーに(お互いに)ちばやびら(がんばろう)」と産声をあげた。30代、40代が中心であった。10月3日になったのは、準備会のメンバーの二人の誕生日であった。

準備会が発足したのは1987年1月。きっかけになったのは、2年前の1985年、東京同友会の合同企業説明会に、沖縄大学の学生部長が学生数名を東京まで連れてきた。バブル期で東京では中小企業の求人は新卒採用に苦戦していた。それでは、東京同友会が沖縄で合同企業説明会を開こう、ということで、翌年86年から東京同友会の共同求人委員会が沖縄での求人活動を始めることになる。東京同友会では県内の大学を訪問し、共同求人者の趣旨を説明し、協力を依頼する。こうした取り組みを進める中で、地元の学生を受け入れるには、地元同友会が必要ではないか、ということが中同協(中小企業家同友会全国協議会)でも話し合われ、翌87年1月に中同協の国吉昌晴事務局長(現副会長)が沖縄を訪れ、全国から紹介のあった経営者を中心に準備会がつくられ、活動がはじまった。月1回の経営懇話会を開催するとともに、2月には大阪で開催された中小企業問題全国研究集会に3名(糸数哲夫、仲村弘、青山恵昭)が参加、7月には東京で開催された中同協定時総会に4名(糸数哲夫、宮平麗政、石川清朝、比嘉盛徳)が参加し、10月3日には創立総会を開催することを全国にアピールした。

創立総会は、県庁横の沖縄レインボーホテルで開催された。中同協の田山謙堂会長(現顧問)の記念講演に続いて創立総会が行われ、新役員(代表理事:新垣淑哲、糸数哲夫)が選出された。創立総会には、田山会長はじめ、岐阜同友会の山田昭男代表理事(当時、故人)や九州の代表理事が多数参加され、沖縄同友会の誕生を祝うとともに激励した。

有限会社 大宮工機
赤土対策・濁水処理事業
建設機械レンタル

専務取締役 **宮城 光秀**

〒901-1104
沖縄県島尻郡南風原町字宮平631番地
電話(098) 889-6166 URL http://www.omiyakouki.com

NAHA CENTRAL HOTEL
天然温泉 **那覇セントラルホテル**
りっかりが湯 BLUE SKY

取締役 統括部長 **新城 良仁**
Arashiro Yoshihito
〒900-0013 沖縄県那覇市牧志2-16-36
電話(098) 862-6070 (代)
予約(098) 867-3465 (直通)
FAX(098) 862-6109
e-mail arashiro@nahacen.com
URL http://www.nahacen.com

りっかりが湯とは、沖縄の方言で「みんなで一緒に行こう」と言う意味です。

株式会社 お菓子のボルシェ
代表取締役社長 **澤岬 カズ子**
沖縄県中頭郡読谷村字座657-1
TEL 098-958-7333
FAX 098-958-7330

元祖紅いも菓子本舗 **御菓子御殿**

謹賀新年 (順不同)

闘牛

気持ちも共有する喜び、 勝っても負けても「牛、ウシ、うし」



ウシオーラセー（闘牛）は雄牛同士の戦いで、闘志をなくして逃走した方が負けとなる、いわば牛の格闘技である。人々が行き交う新都心で、ウシオーラセーと聞いても、「見たことがない」「知らない」という人が多いのではないだろうか。このマイナーなイメージの闘牛だが、沖縄では明治の初め、一八〇〇年代頃から農村娯楽としてウシオーラセーが行われてきた。特に、病害虫を駆除するための合同作業「アブシ

バレー（畦払い）や農産物の出来具合を競う「ハルヤマスープ」の後のウシオーラセーは人々を大いに欣喜雀躍させてきた。闘牛は瞬く間に農村娯楽として広まり、昭和十年頃には闘牛に熱中するあまりに製糖期が遅れ、県庁から厳しく叱咤される集落もあつた。しかし、戦時中には闘牛の闘争心と娯楽性が戦意を鼓舞するものとして利用され、昭和十四、一五年頃の新聞では「出征軍人遺家族慰安闘牛大会」の名

目で、沖縄のここ彼処で闘牛大会が行われたとの記事も散見される。戦後間もない一九四六年、旧石川市の東恩納で復興した闘牛は、疲弊した沖縄の人々に勇気と復興へのエネルギーを醸成するものとなり、世相が落ち着いてくると沖縄芝居や映画と並ぶ三大娯楽として、庶民に広く受け入れられてきた。

一九六一年には県下に乱立していた闘牛組合が沖縄県闘牛連合会として組織化されると、闘牛大会の開催も増え、老若男女を問わず闘牛ファンも熱気も高まっていた。猛牛が群雄割拠する中、沖縄最強の全島一を決定しようとして、一九六二年には県下の猛牛を一堂に参戦させ、雌雄を決する「第一回全島闘牛大会」が、旧美里村の松本闘牛場で開催された。午前十時開始の大会には万余の大観衆が詰めかけ、一三組二六頭の激戦に熱狂した。全島一の決定戦では宇堅下ラムクーが二十六分余の大激戦の末に大湾ワイイーを下し、晴れて沖縄全島一の栄冠に輝いている。その後一九六四年には若武者ゆかり号が全島一荒岩号を撃破して新王座に就くと、ゆかり号の名声とともに沖縄闘牛は大ブームとなった。

戦に酔いながら五〇年前の闘牛ブームに夢を重ねているのかもしれない。闘牛の魅力は、牛が人々を結び付けることである。仲間や家族、友人が、愛牛の闘いに一喜一憂し、気持ちを共有する喜び、勝っても負けても「牛、ウシ、うし」、これぞウシオーラセーの魅力である。今年はどうな猛牛たちが人々を魅了するだろうか。私の心はずすでに闘牛場に飛んでいる。



激しい闘いに観客も大興奮

戦後復興へのエネルギーを醸成 変わらぬ熱心な闘牛ファン

IT津梁まつり2015

日時
2015年 1月30日(金)
~31日(土)
10:00~17:00

場所
沖縄コンベンションセンター
展示棟・会議棟

入場無料!

“ITはおもしろい”
をキャッチフレーズにして、
ロボットなどの実演あり、
最新テクノロジーの展示あり
の楽しい2日間です。

以来、沖縄闘牛は時代や娯楽の多様化の波を受け、衰退と盛況を繰り返し今日に至っている。それでも年間二〇回を超える大会に日参する熱心な闘牛ファンも多い。彼らは猛牛たちの激

編集後記

今年羊年ですね。群れをなして行動する動物。二〇一五年も、これまで以上に同友会活動を一致団結して進めていきたいと思います。(新)

東亜運輸株式会社

代表取締役社長 稲嶺 有晃

〒900-0001 沖縄県那覇市港町三丁目7番50号
電話 (098)868-0231 FAX (098)868-0684

ビジネスオーナーと人材育成の
Office Carriere
マナーを通して「人を大切にすること」を伝えます

ビジネスオーナー全般 / 接客接客研修 / 電話応対研修 / 販売員研修
学生面接対策研修 / コミュニケーション研修 / クレーム対応研修

沖縄県内最速の木曜発行
求人情報誌 **ジェイウォーム**
http://www.jwarm.net

代表取締役 佐和田安行
全国求人情報協会正会員

【本社】〒900-0002 那覇市曙1-16-7
【中部営業所】〒904-0032 沖縄市諸見里3-24-1(2F)
☎098-869-3524(代) ☎098-923-1991

LIGHT KOMUTEN CO.,LTD.
株式会社 ライト工務店
信じて絆を結ぶ

～全ては社員・家族・パートナー・お客様の幸せの為に～

〒901-2201 沖縄県宜野湾市新城2丁目9番19号
TEL:098-892-5112 http://www.lightkomuten.co.jp

社会福祉法人 沖縄偕生会
OKINAWA KAISEIKAI Social Welfare, inc
理事長 安里 政晃

〒903-0804
沖縄県那覇市首里石嶺町4丁目390番地
TEL (098)886-2845 FAX (098)886-7136
http://www.kaiseikai.org/

株式会社 **沖縄海星物産**
代表取締役 狩俣 順市
JUNICHI KARIMATA

関連会社 有限会社ダイチ通商

本社 / 〒901-0305 糸満市西崎町4-13-5 TEL:098-994-0191 FAX:098-994-5977
第2工場 / 〒901-0305 糸満市西崎町4-17-13 TEL:098-840-3386 FAX:098-840-3387
宮古工場 / 〒906-0002 宮古島市平良字狩俣187-1 TEL/FAX:0980-72-5440
URL: http://www.ok-kaisei.co.jp Email: ok-kaisei@ok-kaisei.co.jp
携帯 090-1949-1450

電気設備・空調設備工事の施工
マエダ電気工事株式会社

代表取締役社長 真栄田 一郎

ISO9001:2008 認証登録

本社 沖縄県那覇市豊川1丁目16番地11
〒900-0025 電話 (098)853-9091
FAX (098)853-9093
E-mail: maedal@denkiya-nol.co.jp
http://www.denkiya-nol.co.jp

クリーン&セーフティ
合資会社 **沖縄浄管センター**

代表社員 座間味 唯康

沖繩市八重島2丁目13番9号 jokan@jokan.jp
沖繩市 (098)939-3915 那覇市 (098)868-9876
八重島 銘 町

碧い海・青い空、そして「水環境」のコーディネーター

we support your idea
make it together
有限会社 エー2サイン

代表取締役 永吉 英

〒901-2131 沖縄県浦添市牧港5-11-2
098-943-3802 www.a2sign.net

謹んで新年のご挨拶と申しあげます (順不同)